

社会貢献活動

基本的な考え方

JSRグループは、地域社会をはじめとするステークホルダーとの信頼関係を深め、共に発展していくことを企業の存続基盤と考えます。その実現に向け、責任ある企業市民として社会課題の解決に取り組みます。化学・技術の知見を生かし、「地域コミュニティ」「次世代育成・教育」「環境保全」を重点分野として、社会貢献活動を推進します。

社会貢献活動方針

1. JSRグループは、地域社会をはじめとするステークホルダーとの信頼関係を深め、共に発展していくことが企業の存続基盤であると考えます。そのため、事業活動による価値創出に加え、社会の責任ある一員として、社会的課題の解決に主体的に取り組みます。
2. 私たちは、事業基盤である「化学・技術」の知見を含む多様な会社資源を最大限に活用し、「地域コミュニティ」「次世代育成・教育」「環境保全」を重点分野として、実効性と持続性のある活動を推進します。
3. また、社員一人ひとりが自発的に社会貢献活動へ参画できるよう機会・環境を提供します。こうした活動の実践と、そこから得られる社員自身の確かな成長を通じて、社会と共に成長し続ける企業を目指します。

取り組み事例1 高校生向け工場見学 (JSRマイクログ九州)

子供たちに化学産業への興味をもってもらうことを目的に、地域の高校生を対象とした工場見学を行っています。2025年度は3校、総勢43名の生徒を招き、半導体製造に欠かせないフォトリソの製造工程や検査工程の説明・見学を実施しました。

取り組み事例2 四日市こども科学セミナー (JSR 四日市工場)

地域の次世代育成と科学教育の推進を目的に、2023年から「四日市こども科学セミナー」へ毎年出展しています。セミナーでは、JSR株式会社四日市工場の従業員が先生役として赴き、主に小学生を対象とした体験型プログラムを提供しています。私たちは科学の面白さをもっと身近に感じてもらうため、「ただ見せる・説明するのではなく、実際に体感し、自分たちで考え、発言し、楽しく学べる」をコンセプトに、科学の会社ならではの「わくわくする学び」を、地域の皆さまと共に育んでいます。



四日市こども科学セミナー

取り組み事例3 宇部まつり 華創パレードへの 協賛・参加(テクノUMG)

地域の方々とのより良い関係づくりと地域の活性化に貢献するため、テクノUMGでは宇部市最大のお祭り「宇部まつり」に協賛しています。また、催しの一つである「華創パレード」には毎年社員が参加し、お祭りを盛り上げています。2025年開催の第74回宇部まつりでは、総勢53名が参加しました。私たちはこれからも地域の皆さまと対話を重ねながら、地域の活性化に貢献していきます。



華創パレード